
(仮称)つくし野自治会館事業計画説明会

於つくし野コミュニティーセンター

2019年12月8日

本日の流れ

- スライドによる全体の概要説明

(全体のイメージをお伝えします)

- 配布した資料による説明

(少し細かい点について補足します)

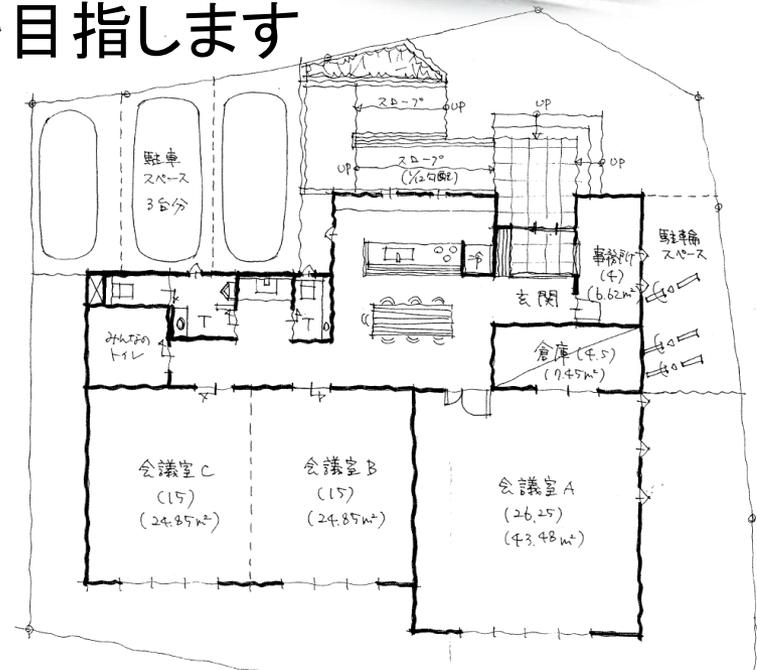
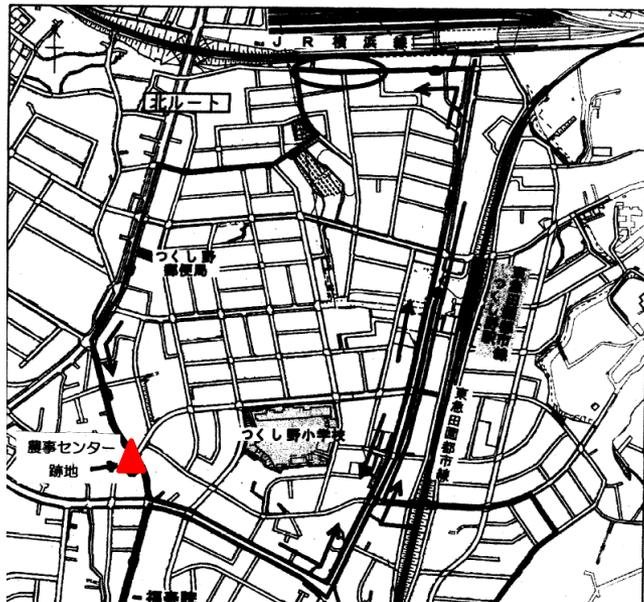
- 質疑応答

(質問の時間をお取りします、質問などはこの時間にまとめてお願いします)

(仮称)自治会館の概要

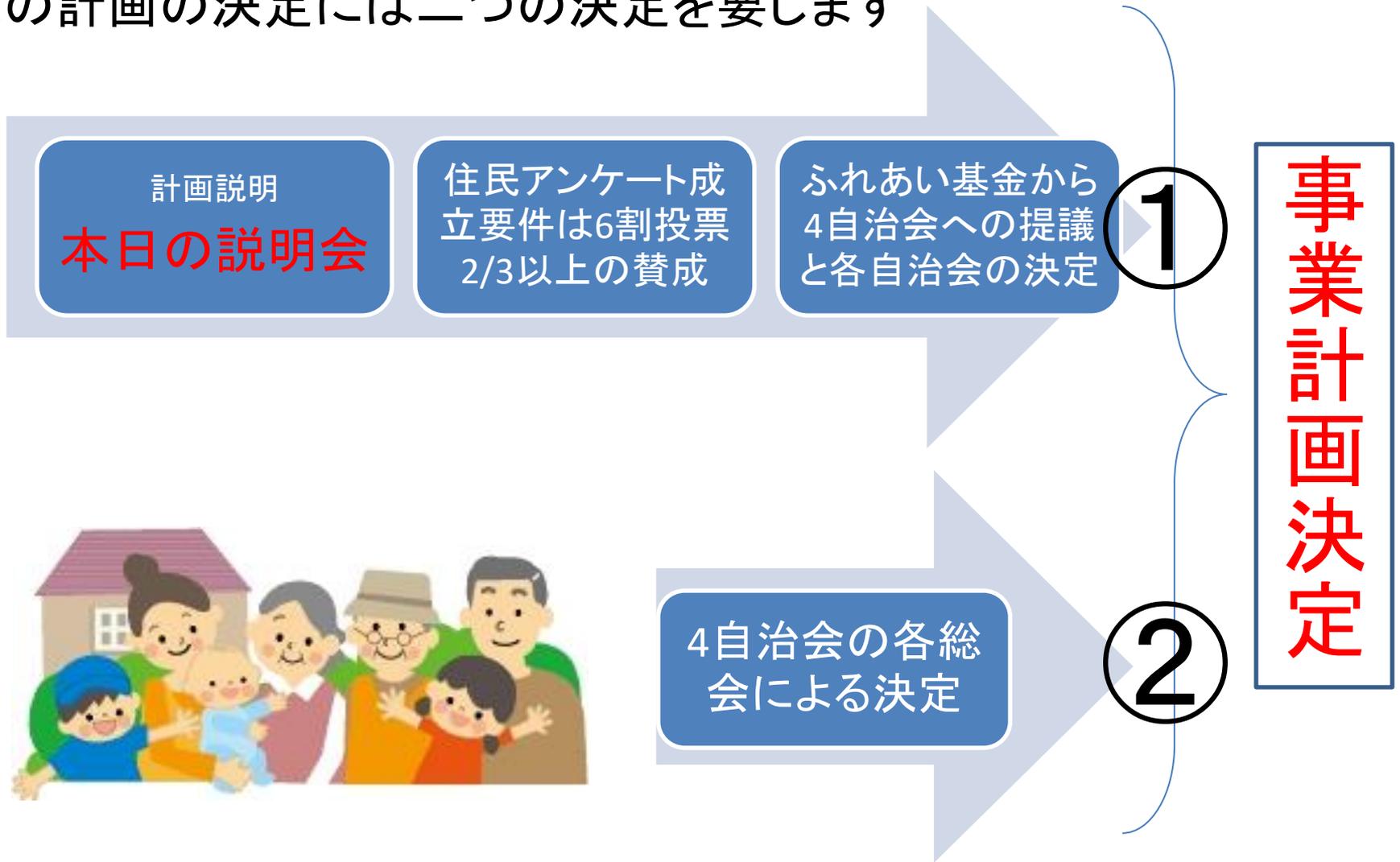
「農事センター」が役目を終え廃止されたので、跡地を町田市から無償で借り受け、つくし野の住民が使えるふれあいの場を新築する計画です

会議室を3部屋、いつでも立ち寄れる
フリースペース、キッチンも完備し、地域の皆さんが食事なども楽しみながら語らえるスペースを目指します



建設には皆様の同意が必要です

この計画の決定には二つの決定を要します



建設の費用について

建設には約5300万円のお金が必要です

この費用は、町田市からの補助と、つくし野住民の共有財産ともいえる「ふれあい基金」を使わせていただく予定です

建設費用	金額：万円
1. 建築工事費	3,780
2. 外構工事費	200
3. 家具備品費	250
4. 設計管理費	380
小計	4,610
消費税(10%)	461
5. その他	200
合計	5,271

資金計画（単位：万円）

建設費用総額	5,271
町田市補助金	1,500
ふれあい基金	3,771



この建設工事にあたっては、皆様個人から新たに資金を集めることはありません

運営の費用について

毎年必要になる経費は**30万円**、修繕積立てが**25万円**、
遠い将来の建替え用の積み立てが**50万円** 合計**105万円**

会館維持費の試算と見込み (単位:円/年)

(a)会館運営費	100,000
(b)水道光熱費	200,000
(c)修繕積立金	250,000
(d)減価償却費	500,000
合計	1,050,000



利用率 (%)	1日の3コマに分割して賃貸		1日の4コマに分割して賃貸	
	金額	利用回数	金額	利用回数
10%	240,900	329回	321,200	438回
15%	361,350	493回	481,800	657回
20%	481,800	657回	642,400	876回
30%	722,700	986回	963,600	1,314回
40%	963,600	1,314回	1,284,800	1,752回
50%	1,204,500	1,643回	1,606,000	2,190回

※運営については市の補助
はありません

この費用を利用料で稼ぎます
仮に**毎年の必要費用と修繕積立分の合計55万円**を稼ぐため
には年間でおおよそ**800回**の利用が必要となりますが、つく
し野センターの利用者と重なる部分が多いので実現には大変
な努力が必要です。不足の場合は住民が負担します



お金について一旦整理します

建設に必要な資金 約5,300万円については、市の補助とふれあい基金を使えば、皆様への直接の負担はありません



運営に必要な資金 約55万円(年)は利用料でまかさないです。おおよそ年800回程度の利用がなければ赤字となり負担が発生します

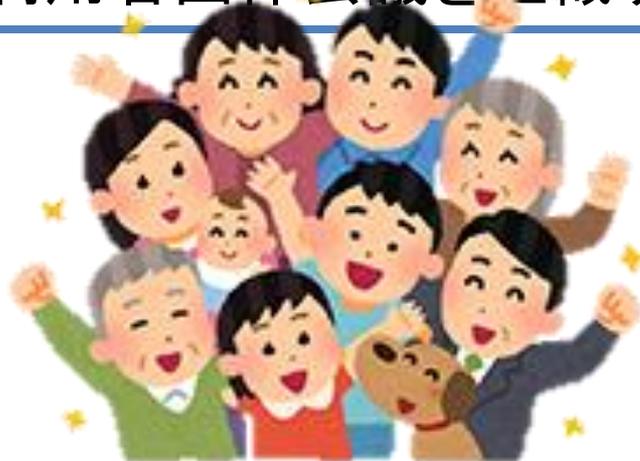


自治会館建設計画の成功のカギは、**建築後の集客**にかかっています。**皆さまから有志を募り運営委員会を組織して、勧誘活動などで強力に利用を促進します！**

運営組織について

運営組織概要

- 1 「集会施設整備のためのガイドブック」(町田市作成)の「会館管理運営委員会規定(例)」に沿って運営委員会を設置する
- 2 運営委員会は、4自治会から選出される2名ずつの運営委員8名で構成される。
- 3 運営委員会のもとに、管理運営を支援するボランティア、会館利用者団体会議を組織する



運営組織について(参考)

「集会施設整備のためのガイドブック」がご覧いただけます

スマホのカメラをスクリーンに向けていただくと町田市の資料が直接ご確認ください



計画は一長一短

～なので皆さんに問います～

長所

- 素敵なおふれあいの場！
- いつでも寄れる安心感！
- 飲食可能、楽しい集会！
- 趣味のサークル活動OK！
- 女子会やパパ会もOK！！
- 新しい仲間との出会い！
- 何といたっても自治会優先！

短所

- 運営は誰？
- 掃除やクレーム対応は誰？
- ボランティアは誰？
- お盆やGWの当番は誰？
- 利用促進の営業って誰？
- 収入不足のカバーは誰？
- つくし野センターとの並立？

短所は、皆が協力すれば克服できるかもしれません。
今回のチャンスを逃せば、おふれあいの場を得るチャンスを失います。どうするかは住民が決めなくてはなりません。
皆様にも考えていただくための説明会です